ASHWIN SANGHI

- **Bestselling author, entrepreneur (MK Sanghi Group)**

LONDON SPEAKER BUREAU

Topics

- Asia
- Author
- Entrepreneurship
- History
- Theology

Ashwin Sanghiは、インドで最も売れている5人の英語小説作家の一人です。彼の3つの小説RozabalLineChanakya'sChantそしてKrishnaKeyはすべて歴史的、神学的、そして神話的テーマに基づいています。彼はインドで最も人気のある陰謀小説作家の一人であり、現代の文脈でインドの歴史や神話を再言する新しい時代の作家です。

Forbes Indiaは、Sanghiを '2012 Forbes India Celebrity 100'に含めました。彼はまた「インディアンダンブラウン」として批評家から称賛されています。 2013年に、SanghiとJames Patterson19連続してナンバーワンのベストセラー小説を持っている）は、彼らが2014年初頭にリリースされるPattersonの“ Private”シリーズの中にインドベースのスリラーを共同執筆することを発表した。

サンギは職業による起業家ですが、スリラーのジャンルで歴史的小説を書くことは彼の情熱と趣味です。彼がベストセラーを書いていないとき、彼は彼の家族事業、自動車流通、不動産開発、エンジニアリングと産業ガスに興味を持っているMKサンギグループに勤めます。サンギはエール経営大学院でMBAを取得しており、1993年に彼の家族のビジネスに参加しました。彼は現在博士号を取得しています。ウェールズ大学でクリエイティブライティングを担当。

サンギの最初の小説、ロザバルラインは、イエスがカシミールで亡くなったという理論に基づく神学的なスリラーです。それは2008年にウェストランドによって出版されて、数ヶ月間ベストセラーリストに残って、全国のベストセラーになり続けました。彼の2番目の小説 'Chanakya's Chant'古代のMauryanの歴史にルーツを持つ政治スリラーは、発売から数週間以内に、インドのほぼすべてのベストセラーリストのトップに飛びました。小説は「クロスワードボーダフォンポピュラーチョイスアワード2010」を受賞し続け、そして映画プロデューサUTVはその本の映画の権利を取得した。小説はフィクションチャートを支配し続けています。サンギの3番目の小説「クリシュナキー」は、ヴェーダ時代とマハーバーラタの古代の秘密を探求する激しいペースでリベットのようなスリラーです。それは2012年にリリースされ、最初の週以内にAC Nielsenインド小説リストの1番に撃たれました。

info@londonspeakerbureau.my +603 2301 0988